

単  
元  
名

## SDGs 学習

○ 中学校（ 2 ）年 教科等（総合的な学習の時間・国語）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

○「持続可能な開発目標」の達成のために解決しなければならない課題に関心を持つことができる。

○自分たちの生活を見直しながら、課題の解決に向けて自分たちができることを考えることができる。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

○世界が抱える課題や世界が目指す SDGs とは何かを調べたり、資料を基に話し合うことができる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…学校図書館や市立図書館などの複数の資料を使って、適切な情報を収集し、調べる

テーマに応じて自ら課題を見つける。

●整理・分析…調べたこと、考えたことをワークシートに書き、自分の考えを整理する。

●まとめ・表現・発信…発表スライドを作成し、クラス・学年に発表する場を設定する。

○ 学習の展開（全 7 時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第 1 次	・「世界がもし 100 人の村だったら」を読んで、一番気になるところを班で共有する。 ・ワークシートを活用し、何の表なのかを考えながら班で答えを埋める。 ・自分が気になる表と国、なぜその国とその数字が気になったのか、2033 年にはどうなっているかを考察し、ワークシートに記入。班で発表。
第 2 次	・前回の学習の振り返り。 ・SDGs クイズに答える。17 の目標について説明をする。 ・①自分の気になる目標を記入 ②班で担当する国を決める ③班の中で 17 の目標の中から誰が何を調べるかを決める
第 3・4・5 次 (☆)	・調べ学習に関するワークシートを配付。 ・テーマに沿って図書またはタブレットパソコンを使い調べ学習を行う。 ・発表原稿の作成を行う。
第 6 次	・調べ学習で調べた結果をクラスで発表する。クラス No.1 を決める。
第 7 次	・学年で、クラス No.1 の班の発表を聞き、学年 No.1 を決める。 ・これまでの授業を振り返り、感想を書く。

(本時 3 ～ 5 / 7 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい  
 複数の図書資料や Web ページから情報を収集し、世界中の SDG s に関する課題や取組みを、主体的に調べまとめる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1. 調べ学習に関するワークシートを配付し、説明する。	・テーマは前時で決めたものを使う。
85	2. 学校図書やタブレットパソコンを使って、決まったテーマの調べ学習を行う。 ・各テーマの本、あらゆる問題が掲載されている本を探して資料を収集し、調べた内容はワークシートにメモしていく。 ・スライド構成や、次時以降に行う発表に向けた発表原稿を考える。	・調べた資料や Web ページから新たな疑問を持ち、さらに調べ、深められるようにする。 ・調べたい単語だけでは見つけにくいことを踏まえ、テーマを調べて何を知りたいかを考えさせうえて、資料を探すように助言する。
10	3. 振り返りを行う。	

図書館活用ポイント

1. 気候変動に具体的な対策を

【現状】

日本の人口は世界の2%ながらも、世界で5番目に多く温室効果ガスを排出している。

日本の二酸化炭素排出量の約2割は、給湯や暖房、調理の際のガスの使用、電気製品の使用、自家用車の利用などで排出されている。

分野	割合
電力	41.2%
住宅	24.9%
製造業	17.2%
工業プロセス	4.0%
その他	11.8%

2017年度  
 11億 9,000万トン  
 【二酸化炭素換算】  
 運輸等

出典：環境省環境基本レポート第14号

1. 気候変動に具体的な対策を

【自分たちにできること】

- ・夏は打ち水をする
- ・シャワーをだす時間をできるだけ少なくする
- ・冷蔵庫の開けっ放しを減らす
- ・電気のつけっぱなしを減らす
- ・冬はカーテンなどをしめて窓やドアから熱が逃げないようにする

